

排水改善による、高収益作物の導入推進

～重点地区（当別町弁華別14戸+2法人）の活動～

活動年次：令和3年～

石狩農業改良普及センター石狩北部支所

1 課題設定の背景 *****

- ① 透・排水性不良ほ場が多く、収量性向上には排水改善が必要な地域である
- ② 牧草主体の転作を畑作物や露地野菜、施設花きなどに転換し、
地域の農業生産額を維持したい

2 活動の経過 *****

- ① 生産者の感じる、透・排水性不良によるほ場の不具合（発芽不良や欠株等）を聞き取り
- ② 透・排水性の不良要因を、関係機関連携・協力の下に調査



関係機関も同席した懇談会



土壌断面調査



ほ場傾斜測定

- ③ 個別に改善提案を行い、改善策を実施・施工



施工の深さを確認



関係機関も現地を確認



施工案を生産者と検討

3 成果の具体的内容 *****

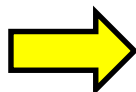
- ・ 2戸+2法人で改善策の実践が行われ、効果を得ることができた。
- ・ 石狩振興局調整課と連携した透・排水性改善への取り組みができた。

P法人の場合



カットドレーン施工

- ・ 滞水解消
- ・ 作型拡大



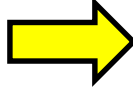
作業が遅れなくて、
仕事が楽になったよ

J 農家の場合



カットドレーン施工

- ・滞水解消
- ・ハウス増棟

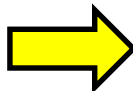


ハウスが
建てられる！

O 法人の場合



- ・額縁明渠の滞水解消



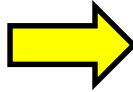
ほ場の傾斜を考慮し、サブソイラで暗渠の効果を発揮させる

G 農家の場合



カットブレイカ施工

- ・硬盤層破碎
- ・碎土性向上
- ・露地野菜に意欲



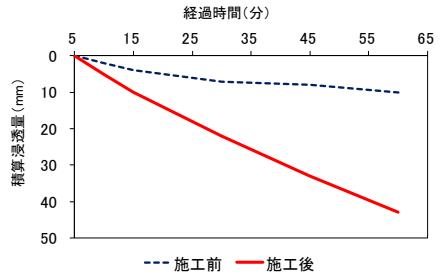
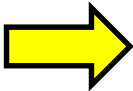
牧草じゃ
もったいないかな？

基盤整備のプロ！ 石狩振興局調整課と連携



施工後を見える化！

- ・調査および評価法の習得



※傾きが大きい施工後の方が、時間あたり浸透量が多い（透・排水性が良い）

施工効果を説明しやすくなり、今後の取り組み推進と地域への波及に活用できる

4 今後の活動 *****

- ・活動をきっかけに、地域（保全会）でカットドレーンが2台導入された。取り組み拡大と最善の改善策（施工法）を提案できるように関係機関との連携を継続して支援する。
- ・転作ほ場での高収益作物拡大および導入の検討が始まっているため、透・排水性をはじめとしたほ場環境整備と同時に、作物栽培技術の習得・向上を支援する。

担当者 山崎